

□ □ □ □ □ □ □ □

公益社団法人 福岡県人権研究所

“りべらしおん” No. 70 (2024/2/16)

□ □ □ □ □ □ □ □

福岡県人権研究所は 2024 年 9 月 28 日で、
前身の福岡部落史研究会創立から 50 周年を迎えます。

I <報告>

(1) 人権教育内容創造研究会（石瀧塾）（塚本）

2月 6 日（火）（於須恵町須恵カルチャーセンター）

テーマ「人権学習と社会科学習の十字路」

2023 年度第 7 回人権教育内容創造研究会（石瀧塾）は、2 月 6 日（火）18 時 30 分より須恵町須恵カルチャーセンターで定例会をしました。予定していた 1 月 23 日（火）は、雪のため、中止し本日に変更しました。内容は、人権学習と社会科学習の十字路＜歴史学習の手引き【福岡県版】＞（略称：副読本）の検討会でした。教科書の歴史分野（小・中）を 12 のテーマを設け、1. テーマの視点、2. 押さえておきたい内容・事柄、3. 福岡県との関連・資料、4. 小中学校教科書記述留意点と授業のポイントを誤字・脱字を含めて検討しました。次回は、装丁も含めた全体像の検討をする予定です。2024 年度から、現役の先生方に使ってもらえるように、今後取り組んでいく予定です。

※次回の活動予定：次回は、2 月 27 日（火）（2023 年度最後の会です）18:30 開会 須恵町アザレアホール須恵学習室で行います。内容は、副読本の読み込みなどです。平日の夜ですが、参加をお待ちしています。

(2) 部落史部会／史・資料プロジェクト（塚本）

2 月 10 日（土）（於しづ交流センター）

テーマ「福岡県水平社委員長：梅津高次郎の手紙」

2023 年度第 9 回例会（本年度最後）は、2 月 10 日（土）14 時、古賀市しづ交流センターで 10 名の参加で開催した。基本的なテーマは、福岡県水平社委員長の梅津高次郎が松本治一郎へ出した手紙などから、梅津高次郎の人物像を探ることを目当てとした。資料として①福岡県水平社の創立を報道した福岡日日新聞（1923 年：大正 12 年 7 月 3 日付）、全九州水平社機関誌に掲載されている梅津高次郎の記事、③梅津高次郎が松本治一郎へ出した封書 2 通、④梅津高次郎と親しい関係の梅津良平が松本治一郎と山田本蔵へ出した葉書 3 通を提案した。松本源太郎が市ヶ谷刑務所で獄死し、福岡の地で水平社葬を行い、その葬儀委員長として葬儀を取り仕切ったり、全水第 5 回大会の副議長を仰せつかったりしたことなどから、福岡の水平運動をけん引した一人として評価したい。しかし、大正 15 年から昭和 10 年までの間、水平運動の表舞台に登場しなかったのはなぜか、また、梅津良平と親しい関係は想像出来るが、詳細はつかめなかつたことは、今後の課題としたい。

※次回の活動予定：次回 2024 年度第 1 回例会は、5 月 11 日（土）14 時、しづ交流センターにて、行う予定にしています。詳細は未定です。

II <お知らせ>

(1) 会員の皆様に広く意見を聞く会（広聴会）

2024年、公益社団法人福岡県人権研究所の前身である福岡部落史研究会は、福岡県で唯一の部落問題を中心とする調査・研究機関として創立して50年になります。その記念事業として、

「イベント」と「刊行物編纂」に向けて広く会員の皆様に意見を聞く会（広聴会）を下記の要領で開催します。

日時：2月23日（金・祝）14:00～16:00

場所：福岡県部落解放センター

内容：50周年記念事業の内容と進め方について、諸氏から意見を伺い、計画に生かします。

問い合わせ先

・福岡県人権研究所：092-645-0388

・広聴会事務局：塚本博和：090-4999-0873

(2) 啓発部会

日時：2月23日（金・祝）13:00～

場所：田川市民会館

内容：①「大学の授業で感じた学生の人権認識」

～小・中学校の人権学習はどのように取り組んでいるのか～

②来年度の活動について

問い合わせ：福岡県人権研究所（092-645-0388）

(3) ジェンダー部会

日時：2月25日（日）14:00～

場所：福岡県人権研究所

テーマ：「森崎和江『匪賊の笛』を読む 学習会」

(4) 人権教育内容創造研究会（石瀧塾）

日時：2月27日（火）18:30～

場所：須恵町アザレアホール須恵学習室

内容：副読本の読み込みなど

(5) 教育部会

日時：4月13日（土）10:00～12:00

場所：福岡県人権研究所

テーマ：「2024年度教育部会活動計画について」

(6) 部落史部会／史・資料プロジェクト

日時：5月11日（土）14:00～

場所：しぶしゅ交流センター

内容：未定

(7) 2023年9月25日（月）21時～テレビ朝日 ABEMA Prime（ネットテレビ）に川口泰司さんが

ご出演され、川口さんの新刊『「寝た子」はネットで起こされる！？』（福岡県人権研究所）が紹介されました。以前、『リベラシオン』144・186号に東日本大震災被災地支援についてご執筆された片岡遼平さんもご出演されています。以下のサイトでご視聴いただけます。

https://www.youtube.com/watch?v=o0opx_QdRe4

『「寝た子」はネットで起こされる！？』お求めはこちら↓

<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/item-detail/1428113>

Ⅲ<他団体主催のイベント情報>

(1) あべいすみ作品展

日時：2月1日（木）～2月29日（水） 11:00～17:00（月曜定休）

場所：のぞえの杜 ギャラリー瑛太

（久留米市藤山町1764-4）

問い合わせ：0942-22-0055

(2) 第32回三・一文化祭 多文化交流マダン（広場）～出会い・交流・共生～

日時：3月24日（日）10:30～開場 11:00～15:30

場所：福岡市立香椎浜小学校 体育館

（福岡市東区香椎浜2丁目2-2）

主催：三・一文化祭実行委員会

<https://www.fb.me/sillakangsoofesta191931/>

※以下の研究所サイト（イベント・部会等）はGoogle、Edgeでは表示に不具合が生じるため、Firefoxというブラウザでご覧下さい。

Firefoxのダウンロードは以下のサイトからお願いします。↓

<https://www.mozilla.org/ja/firefox/windows/>

・イベント

<http://www.f-jinken.com/event.html>

・部落史部会

5月11日（土）「内容未定」

<http://www.f-jinken.com/activity/burakshi.html>

・教育部会

4月13日（土）「2024年度教育部会活動計画について」

<http://www.f-jinken.com/activity/kyoiku.html>

・ジェンダー部会

2月25日（日）「森崎和江『匪賊の笛』を読む 学習会」

<http://www.f-jinken.com/activity/gender.html>

・外国人部会

2月24日（土）「2024年の活動計画の話し合い、映画上映の準備の話し合い」

<http://www.f-jinken.com/activity/gaikokujin.html>

・啓発部会

2月23日（金・祝）①「大学の授業で感じた学生の人権認識」、②来年度の活動について

<http://www.f-jinken.com/activity/keihatsu.html>

・海外人権スタディツアー企画部会

<http://www.f-jinken.com/activity/kaigaistudy.html>

・部落問題部会

<http://www.f-jinken.com/activity/burakumondai.html>

・特別プロジェクト「松本治一郎・井元麟之」研究会

<http://www.f-jinken.com/activity/project1.html>

〔人権研究所 書籍販売〕

新刊『「寝た子」はネットで起こされる！？—ネット人権侵害と部落差別—』（川口泰司著）

新刊・既刊のお求めはこちらから↓

<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>

当研究所HP、コラム「羅針盤PARTⅡ」

<http://www.f-jinken.com/index.html>

研究所フェイスブック

<https://www.facebook.com/fukuokajinkenken/>

☆ニュースのバックナンバーは下記研究所公式サイトでご覧いただけます。

<http://www.f-jinken.com/newsliberacion.html>

◇みなさんの投稿お待ちしています。

info@f-jinken.com （登録解除はこちらから）

【公益社団法人福岡県人権研究所は、会員の会費で運営されています。】